

# 家庭クラブ通信

2月号

発行／愛媛県立川之江高等学校家庭クラブ

February

家庭クラブ委員による分別・集計

## ① ペットボトルキャップ回収報告（最終版）

1位 305 1,894個	2位 302 1,367個	3位 101 515個
------------------	------------------	----------------



クラス単位以外として、野球部、野球部寮生、教職員、定時制の皆さんからも集まりました。

ルールを守って回収されたキャップ数の集計結果です。総数は**14,104個**で、結核のワクチンであるBCGだと100回分になります。総数のうち、**63.0%**はきれいに洗うなどのルールが守られていました。御協力ありがとうございました。回収活動を通して、自分の行動次第で身近なものが資源として有効活用できることや誰かの命を救うことにつながるということを感じてもらえとうれしいです。この活動は来年度も継続しようと考えていますので、今後もルールを守った回収活動に御協力よろしくお願いします。

## ② 河原スイーツコンテスト応募～1作品が一次審査通過！～

家庭クラブ通信12月号で案内した「河原スイーツコンテスト2023」に個人4名が応募しました。「バレンタインのスイーツを作ろう！」をテーマにオリジナルのお菓子を作りました。チョコレートを使用したり、これまでの自分のバレンタインデーの思い出が詰まった作品を作るなど、テーマに沿った工夫がありました。201内田花埜さんの作品が一次審査を通過し、2/18に河原外語観光・製菓専門学校で行われる二次審査に進むことが決まりました。



防災士の資格取得のため  
岡本先生も参加

## ③ 外部講師による講習会～救命講習～

1月26日、四国中央市消防署の救急救命士をお招きし、3年「子どもの発達と保育」選択生を対象に救命講習を実施しました。主に子どもを対象にする心肺蘇生法を学びました。事前にWEB講習で学習したことを体験的に学ぶことでより理解が深まりました。

## ④ 全国連盟より募金の報告とお礼

家庭クラブ通信1月号で愛媛県連盟の募金の報告を行いました。全国の家庭クラブから年間合計**959,379円**（900,000円は歳末たすけあい募金、59,379円は海外たすけあい義援金）の募金が集まったと全国連盟より報告とお礼がありました。改めて御協力ありがとうございました。

## ⑤ 卒業生に向けて～水引のコサージュ～

四国中央市の伝統工芸品である水引で作られたコサージュは川高のスクールカラーである「紫」を基調としたものです。家庭クラブはピン付けなどを行い、卒業生の門出に花を添えさせていただきます。



## ⑥ 前年度会長 小山 晴輝さんへインタビュー

卒業を3月に控えた前年度家庭クラブ会長の小山晴輝さんに家庭クラブ活動の思い出を尋ねました。

私は1年生の時から家庭クラブ委員として、料理講習会への参加や水引を用いたシトラスリボンの作成などの活動に取り組んできました。2年生では会長として、ペットボトルキャップ回収活動を始めました。この活動は、一人一人が自分のちょっとした行動で世界の誰かを救うことや環境保全のためにごみの分別や資源を大切にすることについて考える機会になったと思います。また、回収するだけでなくクラスマッチ形式で行い、各クラスで数を競い合う工夫をしました。文化祭では、ドラえもんのかぶとを作り、展示しました。家庭クラブの活動は、生徒の皆さんや地域の人々などの協力を得ることで、学校や地域生活の向上、充実につながっていくのだと実感しました。ありがとうございました！



小山さん



料理講習会（1年次）



ペットボトルキャップ集計（2年次）

## ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 編集後記 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今年度は3年振りに実施できた研修会もありましたが、多くの活動はまだ制限された活動でした。しかし、「将来保育士になりたいので、個人的に子育て支援センターを訪ねてみたい」、「コンテスト応募のため、食物教室で料理をして出来上がったものを先生方に食べてもらいたい」、「SDGs活動のため、紙を回収するためのかごを貸してほしい」など意欲的な人に個別の対応ができました。今後もやってみたい、できるかなということぜひ家庭クラブに相談してください。様々な活動に意欲的に頑張る人を家庭クラブは応援します。今年度はこれで最終号です。

1、2年生の皆さん、来年度もよろしくお願いします！